

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマートキッズソリス横浜			
○保護者評価実施期間		2025年 12月 1日	～	2025年 12月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間		2025年 12月 1日	～	2025年 12月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間		2025年 12月 1日	～	2025年 12月 17日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	22	(回答数)	19
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで個別支援計画を作成・共有していること。	・定期的な面談や訪問毎のフィードバックにより、子どもの課題と保護者のニーズを把握し、個別支援計画に適切に反映できるよう努めている。 ・支援計画説明時には、内容理解が促進されるよう説明方法を工夫し、保護者が安心してサービスを利用できる環境整備に取り組んでいる。	・個別支援計画更新時以外においても、保護者からの相談や申し入れがあった際には、迅速かつ適切に対応することができるよう周知や説明を継続し、体制を整備する。
2	・職員間の情報共有および支援内容の振り返りが継続的に実施されていること。	・訪問支援後には、記録をもとに職員間で振り返り、訪問先施設やご自宅・事業所での課題共有を行うことで、多角的な視点の支援に努めている。	・訪問前の情報共有を確実に行うことができるよう、連絡手段の標準化を進め、現在の子どもの様子について共通理解を図る。 ・振り返り内容を継続的に蓄積し、PDCAサイクルの実効性向上を図る。
3	・訪問先施設との連携が丁寧に行われ、子どもの姿や課題を継続的に共有することで、一貫した支援の充実を図っていること。	・訪問終了後には、訪問先施設と子どもの様子について共有し、今後の課題や次回の支援に向けた調整を適切に実施している。	・事業所での子どもの様子について知りていただく機会を作る。 ・訪問時以外でも相談しやすい環境を整備するため、相談受付の仕組みや記録、共有体制を強化し、継続的な連携の充実を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」や「支援計画における訪問先施設・担任等の意向を盛り込む必要性」について、保護者・訪問先施設への説明が不十分であったこと。	・保育所等訪問支援ガイドラインや訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれる必要性について、明確に言語化されておらず、確実な周知ではなかった。	・個別支援計画には訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれているということを明確に言語化してお伝えする。 ・日頃のフィードバックにて、訪問先施設や担任等と子どもの課題について共有した旨を提示し、訪問毎に連携を取っていることを把握していただけるようお伝えする。
2	・情報発信の定期化が不十分であることから、保護者・訪問先施設への透明性が十分に確保・周知されていないこと。	・情報発信担当者が明確ではないため、発信頻度が不安定となっている。 ・発信内容や形式が統一されておらず、更新に時間を要している。 ・活動状況の報告が定期的に実施できず、事業所の取り組みが外部から見えにくい。	・学期に一度の定期発信（通信・ブログ更新等）を目標としてスケジュール化し、担当者を明確化する。 ・発信内容のテンプレート作成や写真・記録の整理方法を標準化し、継続性の向上を図る。 ・周知方法として、保護者待機室の掲示板を活用し、訪問の際に使用する教具教材も含めて掲示する。

3	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるように検討・周知されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応マニュアルは整備しているが、訪問先施設の意向把握と連携については十分とは言えない。 訪問先施設とのやりとりが可視化されておらず、周知されにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応を訪問先施設に確認し、訪問時の体制を整える。 緊急時の対応や体制・手順を職員間で共有し、保護者や訪問先施設に周知できるよう検討する。
---	--	---	---

<ul style="list-style-type: none"> 訪問先施設での子どもの様子を踏まえて話ができるが、集団の中で保育に繋げることが難しい場合があること。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの特性に応じた個別支援の提案となり、集団の中での取り入れ検討や対応が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 実践しやすい代替案や追加の工夫例が提示できるよう職員間で共有し、訪問支援員の支援に対する知識や技術力の向上を図る。 訪問先施設でできることと事業所でできることを提示し、事業所では個別だからできる支援を継続しながら、集団において子どもが次第に力を反映させができるようサポートしていく。
--	---	--

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	スマートキッズソリス横浜
------	--------------

公表日 2025年 12月 25日

利用児童数 2025年 12月 20日 回収数 21

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	8	4		9		必要に応じて訪問支援に使用する教具教材の説明や確認の機会を設ける。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	20			1		今後も可能な限りプライバシーに配慮した環境での説明や相談を行っていく。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	21					事業の目的については全員が「適切に説明されている」と回答しており、現状の説明方法を今後も継続し、理解の維持に努める。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	21					今後も事前に保護者に相談し、訪問先施設と連携を取りながら決定していく。
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	21					職員体制は十分と評価されているため、職員間で共通理解を図りながら支援していく。
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21					今後も現行の支援体制や方法を維持し、支援の質の継続に努める。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21					今後も現行の方法を維持し、計画作成における質の確保に努める。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	19	1		1		保護者と同様、訪問先施設と子どもの様子を共有してから計画を作成しているため、担任の意向が盛り込まれていることを理解していただけるよう説明していく。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18			3		保育所等訪問支援計画は、ガイドラインに沿って設定されているため、保護者にも内容を理解していただけるよう説明方法を工夫していく。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21					計画に沿った支援が実施されていると評価されているため、今後も支援内容を十分理解していただけるよう話していく。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	21					今後も訪問先への配慮を徹底し、計画的かつ円滑な支援の実施に努める。
保護	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					今後も契約時に運営規定や利用者負担等について丁寧な説明を行い、安心してサービスを利用できるよう努める。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21					個別支援計画作成後、支援内容の説明を十分行い、理解していただけるよう継続していく。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	9	4	2	6	・研修会や情報提供の機会があれば参加したいです。	家族支援プログラムや研修会は現状実施できていないため、今後は参加可能な方法や情報提供の仕組みを検討し、支援の充実に努める。
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	21					今後も子どもの状況を保護者と伝え合い、より確実に共通理解ができるよう努める。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21					フィードバックの際に、保護者のニーズに沿った支援をすることができるよう時間を設ける。

者への説明等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21					面談や日常のやりとりにおいて、相談内容や不安な気持ちに対して具体的に応答できるよう努める。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20			1	・不安、なやみ等があった際、専門の先生による面談があり、大変助かっている。	相談しやすい環境を確保するため、体制の維持や周知を徹底し、迅速かつ丁寧に対応することができるよう徹底する。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21					日常のやりとりをはじめ、円滑なコミュニケーションのために職員間で共通認識を持ちながら配慮していく。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	21					訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援をすることができるよう努める。
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	21					今後も訪問先施設と話し合いながら支援することができるよう努める。
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	21					今後も訪問時の様子を踏まえた支援内容を共有していく。
非常時等の対応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	5		6		ブログ等は準備しているが、定期的な情報発信は十分とは言えない。保護者に適切に伝わるよう発信方法を検討していく。
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21					社内で確認・徹底しているため、今後も保護者に十分理解していただけるよう努める。
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	17	2		2		緊急時の対応マニュアルは整備しているが、訪問先との連携や実践については十分とは言えない。緊急時の対応や体制・手順を職員間で共有し、保護者や訪問先施設に周知できるよう検討する。
満足度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21					訪問支援における安全計画は整備されており、支援も安全に実施されているため、今後も計画に沿った安全管理を行う。
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	21				・意識はするが「先生いたよ！」と楽しく過ごしている様子でした。	こどもが訪問支援を嫌がる様子は確認されておらず、支援は円滑に実施されている。今後もこどもの意向や反応を丁寧に観察し、必要に応じて支援方法を調整していく。
	28 事業所の支援に満足していますか。	21				・いつも助けていただきありがとうございます。	支援に満足していると評価されているため、今後もこどもの様子を丁寧に共有していく。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2025年 12月 25日				
スマートキッズソリス横浜		利用児童数 2025年 12月 25日 回収数 19				
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	14	5		<ul style="list-style-type: none"> ・どのような声掛けをしたらいいのか具体的に教えてくださいます。 ・保護者と施設とのやりとりを記録したおたよりを知らせて頂けるので、それを参考にさせていただいております。 ・子どものどのような所を大切に、伸ばしていくのか方向性が貫しております、わかりやすいです。 ・園生活を見てもらいよりよい生活にする為の意見をいただき発見や気付きになっている。 ・普段の園生活の姿を第三者、療育の視点で意見してくれ発見や気付くなっています。 ・対象児童の担当ではない方の訪問だったこともあり、実態がわからなかった。 ・環境的に難しいこともありますが、実際に事業所で行っていることを園でも取り入れていきたいです。 ・とても分かりやすいです。 ・助言等は受けていないが情報共有を頂き、助かっている。 ・親身になって助言して頂いているが、集団の中だと難しい事もある。 ・保育園は集団（他の児への保育の保障）であるため、取り入れにくい内容が多い。 	今後もこどもや保護者の様子について情報共有をしながら、園で活用しやすい工夫例などを踏まえ、より過ごしやすくなるような情報提供に努める。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	10	9		<ul style="list-style-type: none"> ・その子の苦手な部分や支援してあげないといけない所を丁寧に教えてくださいます。 ・落ち着いた雰囲気で参観していただき、他児への影響なく過ごせています。 ・もう少し発達段階のみとりや今の段階にあった具体的な支援をいただきたい。 ・学校で行っている支援に対して、別な視点や新たな視点をもらえると有難いです。 ・子どもの様子をしっかりと見ていただくことで一緒に見守っていただける安心感があります。 ・様々な取り組みやかかわりを知らせて頂き参考にしている。 ・相談にのっては頂いているが、保育園での事になかなか繋げられない気がします。 ・療育先で取り組んでいることや、配慮方法について、本児に沿ったかかわりを知らせててくれ参考にしている。 ・一緒に保育してどのような関わりをしているのか見せていただきたいです。 	「保育園での事になかなか繋げられない」とのご意見を踏まえ、今後は支援提案の際に助言に加えて、実践しやすい代替案や追加の工夫例を提示することができるよう努める。事業所での支援と子どもの様子を踏まえ、集団生活に反映させることができるように取り組んでいることもお伝えする。

3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	15	4	<ul style="list-style-type: none"> ・園での様子だけでなく、スマートキッズさんでの様子も教えていただけるので助かっています。 ・おたずねした事には適切にお答えいただいています。 ・相談回数や内容もまだ深まっていない状態ですので、これから色々と相談させて頂けたらと思います。 ・細かく状況を共有しているので困りごとへの理解が早く分かりやすく回答してくれている。 ・ねらいや取り組みを共有しているので困り感への理解が早く、こちらに寄り添い回答してくれていると感じます。 ・園での関わり方や困りごとを親身になって聞いてくださりありがとうございます。 ・具体的な指示があり良かった。 ・本児の事業所でのすごし方や、活動内容が理解できた。 ・こちらでの支援をする際に、大変参考になります。 ・ソリスと保育園での環境が違うが、保育園での姿は理解して頂けていると感じます。 ・放課後デイでの様子を共有できた。 	今後も細かく情報共有し、園や学校での困りごとに対して、事業所での声掛けとその反応を踏まえて回答していく。また、対応した支援員に限らず、質問内容に対して全職員で検討していく。
4	保育所等訪問支援を利用したことでの、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	9	<ul style="list-style-type: none"> ・園では1対1での対応が難しいこともあります、いろいろと繰り返し練習してくださるので助かっています。 ・課題・困り事の解決を目的としてお伝えしたことがなく、このため、この設問には正しい回答ができません。 ・保育の中で困った時に、相談できるという存在があることが強いです。 ・月に一度訪問してくれるのでその都度相談をすることができて有難い。 ・特に解消や軽減はされていない。 ・月に一度訪問してくれるので「次にこれ聞いてみよう、相談してみよう」と困った時に頼りにしている。 ・課題の解決にはまだ時間が必要ですが、今後も連携を取りながら一緒に見守っていただきたいです。 ・該当児童に苦手、がんばりたいことを常に共有してくださってありがとうございます。 ・子どもの成長に合わせた見通しのような指示や回答があるとなお良いと思います。 ・園での姿と事業所での姿が同様の姿であるということが分かった。 ・一緒に課題に取り組むことができ、大変心強いです。 ・課題はなかなか解消する事が難しいが、訪問で直接見て頂くのは良い機会だと思います。 	今後も訪問先施設に「子どもの様子と今後の課題」を確認し、子どもの成長に合わせて見通しを持った提案をすることができるよう努める。

5	事業所からの支援に満足していますか。	12	7	<ul style="list-style-type: none"> ・年中の頃よりお世話になっていますが、とても成長していて助かっています。 ・お家の方とのやりとりも良好な様子で、お子さんも成長が見られるので、満足しています。 ・丁寧なご対応に感謝しております。 ・一年を通して情報共有しながら成長を見守ることができてとても満足している。 ・今後もよろしくお願ひ致します。 ・職員間での共有のため回答を文書でいただけるとありがたいです。 ・毎回、日程調整等に困難さを感じてはいるが、今のところ、対応できている。 ・訪問に来て頂いたときに近況を共有できるのは良い事だと思います。 ・家庭、療育、保育園の生活が訪問支援によって一貫性が深まり、とても良いサービスだと感じる。 	支援内容や助言の具体性・実用性について、訪問先施設のニーズをさらに把握し、満足度向上に向けて対応する。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<p>・該当児童が週一でスマートキッズソリス横浜さんを利用してますが、細く長く継続可能な目当て・その対策等を（相談の上）常に提示してくださるので、どこにいても同じ目的を持って児童をサポートしていく点、いつも感謝しております。</p> <p>・回答期間をもう少しいただけると深い意見が言えると思います。</p> <p>・いつも丁寧にご対応頂き、ありがとうございます。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>・園での姿を共有しながら、支援の仕方を見ていただいたら、教えていただいたらすることができ、大変助かっています。ソリスさんで、どんな事をしていて何を目標とされているのか、実際に見ることのできる機会があると、園で取り入れる事もできるのではないかと思います。保育中は難しいこともありますが、電話での共有時間を作っていただく事で、日々の様子を共有しやすく、助かっています。</p> <p>・”行動の背景にあるもの、子どもの困り感”など考え、保育を行う様にしているつもりですが、日々忙しさの中で気付かない所も多々あるかと思います。多様なかかわり方を学ぶ事により、保育士のスキルアップにつながると思います。又、保護者支援に対しての具体的な目標、声かけ等、教えていただけますと助かります。</p> <p>・支援員の方の訪問の頻度（月1回程度）について、当該児以外のお子さんの保育もあるため、担任、担当者への負担（人員・時間）が大きい。</p> <p>・子どもたちの様子を一定の距離をあけて見ていただけますと幸いです。日頃よりご支援いただき感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>・園の方針で学期に一度の訪問をお願いしているため、すべて”どちらともいえない”を選択しております。</p> <p>・いつも丁寧に対応していただき、専門的なアドバイスをいただけて、大変助かっています。いつもありがとうございます。</p>				<p>・訪問先施設での様子を踏まえ、事業所での姿もお伝えすることができるため、今後も同じ目的をもって一貫した支援ができるよう情報共有をしていく。</p> <p>・事業所の見学については、訪問先施設と連携し、日程を調整することができるよう検討していく。</p> <p>・保育所等訪問支援の目的を十分に理解していただけるよう丁寧な説明を行い、今後も訪問先施設に配慮しながら訪問、支援を行っていく。</p> <p>・今後も安心していただきながら支援に関わることができるよう円滑なコミュニケーションに努め、訪問先施設との連携を強化しながら、より効果的な訪問支援の実施を目指していく。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スマートキッズソリス横浜				
		公表日 2025年 12月 25日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備・運営・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・社内研修が充実している。	
	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
適切な支援の提供	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・当日に必ず実施できている状態ではない。	・支援当日に振り返りを実施できる時間設定する。当日実施が難しい場合は、後日振り返りを実施する。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	・定期的な実施ができていないときがある。	・支援計画の更新時や必要性に応じて意向確認やモニタリングを実施していく。
保護者等への説明等	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。		6	・まだ実施していないが、その予定である。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		6		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		6	・まだ実施していないが、その予定である。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6			
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6		
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
保護者等の意見等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		6		
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・家族支援を定期的に行っている。	

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		6		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	1		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・毎回共有を必ず行っている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	1		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6			